

令和3年5月14日

「令和3年度 山鳥坂ダム工事事務所 ダム事業費等監理委員会」の
審議結果について

国土交通省四国地方整備局山鳥坂ダム工事事務所は、山鳥坂ダム建設事業において、適切な事業執行及び総合的なコスト縮減策等について専門家等の第三者からの意見・助言をいただくための「山鳥坂ダム工事事務所ダム事業費等監理委員会」を下記のとおり開催しました。

1. 日時：令和3年5月14日(金) 13:30～15:00
2. 場所：オンライン形式で開催
(事務局は、大洲市立肱川町風の博物館で実施)
3. 議事内容
 - ・事務局より、山鳥坂ダム建設事業にかかる令和2年度、令和3年度の事業実施状況等を説明し、委員から以下のようなご意見をいただいた。

- これまでの地質調査等の結果より、ダムサイトを上流に変更できる可能性もでてきたことから、引き続き、ダムサイトの精査を進めるとの判断は妥当である。
- 新たな地すべりの判明やこれに伴うダムサイトの精査等により、令和8年度の完成は困難な状況であることはやむを得ない。
- 引き続き、一刻も早いダム完成を目指し、ダムサイトの精査を迅速に進めるとともに、事業費・工期についても早急に精査すること。
- 近年の激甚化・頻発化する豪雨を踏まえ、早期の完成・徹底したコスト縮減に努めつつも、河川整備計画で必要としているダムの機能をしっかりと確保すること。また、地域への影響や事業費、工期への影響が最小となるようにすること。
- 近年全国で取り組みが進んでいる事前放流を視野に入れ、予備放流等のダムの運用方法の工夫を現段階から検討すること。
- 上記について検討を急ぎ、次回委員会を速やかに開催し報告すること。

本施策は、四国圏域広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

問い合わせ先

国土交通省四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所
副 所 長 矢野 慎二
TEL (0893) 34-3000 (内線204)